

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 5 月 29 日(2024.5.29)

【公開番号】特開 2023-19986(P2023-19986A)
【公開日】令和 5 年 2 月 9 日(2023.2.9)
【年通号数】公開公報(特許)2023-026
【出願番号】特願 2021-125088(P2021-125088)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 5 月 21 日(2024.5.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定の抽選の結果に基づいて特典を付与する遊技機であって、
画像を表示可能な画像表示手段と、
該画像表示手段にて行われる演出に関する表示を制御することが可能な演出制御手段と、
遊技者が操作可能な特定操作手段と、を備え、
前記演出制御手段は、
前記特典の付与可能性がないときに行われる特定演出と、
前記特典の付与可能性があるときに行われる特別演出と、
特定異常状態が発生した場合に異常報知情報を表示させる異常報知と、を行うことが可
能であり、
前記特定演出と前記特別演出とは、特定異常状態が発生した状況下でも実行可能とされ、
前記特定演出と前記異常報知との実行中に前記特定操作手段が操作された場合には前記
特定演出のみを終了して前記異常報知を継続することが可能であり、
前記特別演出と前記異常報知との実行中に前記特定操作手段が操作された場合には前記
特別演出を終了することなく前記特別演出と前記異常報知とを継続し得るものであり、
さらに、前記特定演出は所定の文字情報の表示を含む演出であり、
さらに、前記特定操作手段とは別の特別操作手段を備え、
前記特定演出と前記異常報知との実行中に前記特別操作手段が操作されても前記特定演
出は終了されないものであり、
さらに、前記特定演出中は、特典の付与を期待させない所定の演出を実行可能であり、
前記特定演出と前記特別演出は、異なる態様の演出とされる
ことを特徴とする遊技機。

30

40

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

50

従来、始動口に遊技球が入賞したことに基づいて大当たりとするか否かの抽選を行い、抽選結果が大当たりとなった場合には、表示装置に大当たり図柄を停止表示して大当たり遊技を発生させる遊技機が知られている。また、このような遊技機において、異常状態となると異常状態であることを報知する画像を表示装置に表示させるものがあった（例えば、特許文献１）。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００３

【補正方法】変更

【補正の内容】

10

【０００３】

【特許文献１】特開２０２１－０４９４４６号公報

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００４

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００４】

しかしながら、上記特許文献に記載された遊技機では、異常報知の適切な実行を図るために未だ改善の余地がある。

20

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００５

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００５】

本発明は、このような事情に鑑みてなされたものであり、その目的とするところは、異常報知を適切に実行することができる遊技機を提供することにある。

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

30

【０００７】

本発明は、
始動条件の成立に基づいて抽選を行い、該抽選の結果に基づいて特典を付与する遊技機であって、

画像を表示可能な画像表示手段と、
該画像表示手段にて行われる演出に関する表示を制御することが可能な演出制御手段と、
遊技者が操作可能な特定操作手段と、を備え、

40

前記演出制御手段は、
前記特典の付与可能性がないときに行われる特定演出と、
前記特典の付与可能性があるときに行われる特別演出と、
特定異常状態が発生した場合に異常報知情報を表示させる異常報知と、を行うことが可能であり、

前記特定演出と前記特別演出とは、特定異常状態が発生した状況下でも実行可能とされ、
前記特定演出と前記異常報知との実行中に前記特定操作手段が操作された場合には前記特定演出のみを終了して前記異常報知を継続することが可能であり、

前記特別演出と前記異常報知との実行中に前記特定操作手段が操作された場合には前記特別演出を終了することなく前記特別演出と前記異常報知とを継続し得るものであり、

50

さらに、前記特定演出は所定の文字情報の表示を含む演出であり、
さらに、前記特定操作手段とは別の特別操作手段を備え、
前記特定演出と前記異常報知との実行中に前記特別操作手段が操作されても前記特定演出は終了されないものであり、
さらに、前記特定演出中は、特典の付与を期待させない所定の演出を実行可能であり、
前記特定演出と前記特別演出は、異なる態様の演出とされる
ことを特徴とする。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

10

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明の遊技機においては、異常報知を適切に実行することができる。

20

30

40

50